Edogawa
Mizu to Midori, Hana

水と緑・花のえどがわツーリズム

春～夏のウオーキングコース

(昭和42年ごろ 葛西海岸堤防)

水とみどり豊かな江戸川区には、
公園や親水公園、親水緑道、
親水河川などがあたりまえのようにあります。
それは1970年（昭和45年）から
「ゆたかな心 地にみどり」を合言葉に、
区民と区が一緒に
緑化運動をすすめてきた成果であり、
伝統・文化と共に私たちの財産です。
そして、水とみどりは自然を蘇らせ、
多くの生きものを育み、
未来に向かう子どもたちの心を豊かにします。
四季折々の「水と緑・花」を、お楽しみください。

小松川地区

水と緑・花のえどがわツーリズム

春の桜・初夏の紫陽花（あじさい）
旧小松川閘門に昭和の残像

6.3km

都営新宿線東大島駅 → 0.4km → 旧小松川閘門（風の広場） → 0.4km → 荒川ロックゲート → 1.5km → 小松川千本桜 → 1.7km → 旧中川（江戸川区） → 0.1km → 旧中川（江東区） → 1.1km → 大島小松川公園（自由の広場） → 1.0km → 君津のイシモチ（季節の広場） → 0.1km → 都営新宿線東大島駅

❻右岸（江東区）のアジサイ
平成24年から植栽、5種2000株

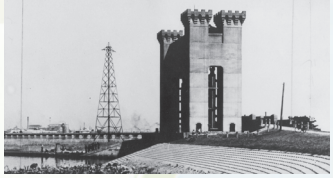
ふれあい橋がつなぐ
旧中川両岸のアジサイ
（5月中旬～6月中旬）

❺左岸（江戸川区）のアジサイ
平成30年1月から植栽、6種1800株

❼大島小松川公園
534本の桜がある公園です。豪華なお花見をお楽しみください。

❽君津のイシモチ（クロガネモチ）
千葉県君津市の生まれで、庄屋の庭で200年を掛け大木に成長、昭和50年代に東京に嫁入りしました。大島小松川公園のシンボル樹です。

❶旧小松川閘門
荒川放水路開削により旧中川との水位差解消のため、昭和5年に完成した小松川閘門は、昭和50年代に廃止されました。中世の城館のような旧閘門は旧中川側の1基が残され2/3は地中です。東京都選定歴史的建造物です。



船堀閘門跡(中川土手)
荒川と中川の水位差解消のため、小松川閘門と同形の閘門が作られました。頭頂部が荒川治水資料館に現存しています。

❷荒川ロックゲート
（写真左が荒川側、右が旧中川側）旧小松川閘門が廃止された後、荒川ロックゲート（閘門）は荒川と旧中川の最大で3.1メートル異なる水位を調節するために平成17年に完成しました。震災時の支援活動を想定してつくられており、阪神淡路大震災クラスの地震があっても、速やかな航行が可能です。

❸小松川千本桜
船堀橋歩道（南）からの眺望をどうぞ。

❹小松川千本桜
1121本の桜のトンネルをお楽しみください。

北小岩地区

水と緑・花のえどがわツーリズム

紫烟草舎から小岩菖蒲園　文学と歴史とみどりのまち　4.4km

京成本線江戸川駅 →0.1km→ 北野神社 →0.4km→ 小岩菖蒲園 →1.5km→ 上小岩小学校 →0.3km→ 上小岩天祖神社 →0.2km→ 上小岩遺跡の碑 →0.6km→ 上小岩親水緑道 →0.2km→ 親水さくらかいどう →0.5km→ 小岩田八幡神社 →0.6km→ 千代田通り商店街 →0.6km→ 京成小岩駅

いつしかに夏のあはれとなりにけり
乾草小屋の桃色の月
白秋

❼小岩田（三谷）八幡神社　北原白秋歌碑

17世紀創建の小岩田村鎮守で地蔵菩薩庚申塔（三谷地蔵）を安置。本殿右手の大イチョウは、区保護樹となっています。境内に、大正5年6月に小岩村小岩田三谷に市川から移り住んだ、北原白秋の歌碑があります。白秋は移り住んだ晩に住居を「紫烟草舎」と名付けました。この場所はその後江戸川改修工事で河川敷となり、「紫烟草舎」は現在、市川市里見公園に保存されています。

❺上小岩遺跡発掘調査記念碑

上小岩遺跡は、北小岩6丁目の上小岩天祖神社から7丁目の上小岩小学校の北側に帯状に広がる、弥生時代の後期から古墳時代を経て、中・近世にかけての多くの土器等の遺物が出土する「複合遺跡」です。

❻上小岩親水緑道

❹上小岩天祖神社

ルドルフとイッパイアッテナはこの神社の縁の下を寝床としていました。ルドルフの石碑があります。大ケヤキは区保護樹です。

❽親水さくらかいどう

江戸時代には「佐倉街道」と呼ばれる街道で、明治時代に江戸川から農業用水を引き、北小岩川と呼ばれ、現在は39本のソメイヨシノが4月に開花します。

❸上小岩小学校

斉藤洋著「ルドルフとイッパイアッテナ」の主人公黒猫のルドルフが給食をもらい、文字の勉強をする学校。正門右の植え込みにルドルフの石碑があります。

❾千代田通り商店街

斉藤洋著「ルドルフとイッパイアッテナ」の主人公黒猫のルドルフがたびたび登場する商店街。左は魚屋の「戸田屋」さん。

❶北野神社例祭

茅の輪くぐりは毎年6月25日に行われ、境内に茅でできた輪が立てられ、氏子が無病息災を願い、家族の氏名や年齢を書いた人形を持ってくぐります。区無形民族文化財に指定されています。

❷小岩菖蒲園

地元の方から寄贈を受けた花菖蒲をもとに、区が回遊式の庭園にしました。100種50,000本の花菖蒲が皆さんを迎えます。見頃は6月初旬～中旬です。

鹿骨地区

水と緑・花のえどがわツーリズム

花のまち鹿骨の春、夏の花火、静かなる歴史の旅への誘い（いざな）

7.1km

都営新宿線篠崎駅 →0.5km→ 鹿骨スポーツ広場 →1.1km→ 新堀の陽光桜 →0.3km→ 新堀小周辺のソメイヨシノ →1.1km→ 鹿見塚 →0.8km→ 花のまち鹿骨 →0.5km→ 鹿島神社 →1.4km→ 篠崎公園 →0.4km→ 浅間神社 →1.0km→ 都営新宿線篠崎駅

❺花のまち鹿骨
東京の花暦は鹿骨からといわれる、花の生産農家がたくさんあるまちです。真利子農園とイシイプランテーションは、小売りもできます。

❻境内の「神鹿」

❻鹿島神社
鹿骨村の鎮守で、明治維新までは五社神明社とか五社神社とよばれていました。これは、この村の草分けであった石井長勝、田島、牧野、中代、別系の石井姓の五氏が村に住みついた時にそれぞれが奉祀していた氏神を合祀したことから名づけられたといいます。

江戸川区花火大会会場
毎年8月の第一土曜に開催されます。例年100万人以上が来場し、オープニングの5秒間1000発は圧巻です。

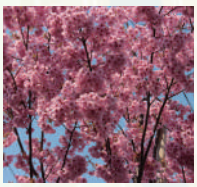
篠崎公園
4月、100本の桜が花開きます

篠崎五小
鹿本親水緑道
妙勝寺
浅間神社
篠崎二小
真利子農園
イシイプランテーション
鹿骨小
新中川
鹿骨親水緑道
鹿骨東小
鹿見塚神社
鹿骨区民館
流堀親水はなのみち
鹿骨中
篠崎公園
本郷用水親水緑道
鹿骨さくら公園
鹿骨スポーツ広場
篠崎文化プラザ
篠崎図書館
都営新宿線
篠崎駅
篠崎四小
新堀小
春花園盆栽美術館
八石公園

❹鹿見塚神社
伝説の地です。昔、常陸国の鹿島大神が大和国奈良の春日へお移りになった時のこと、途中この地を通られた時、大神の杖となっていた神鹿が病気でたおれてしまい、里人はこれをていねいに葬ってこの地に祀ったそうです。

❼浅間神社のぼり祭り
10本の幟が森の木立をこえて大空にひるがえる壮観さは関東でも珍しい祭礼といわれてます。2年ごと7月に開催されます。

❸新堀小周辺のソメイヨシノ
176本の染井吉野が3月下旬から4月上旬に桜のトンネルをつくります。静かな住宅街ですが、桜の季節は華やかなまちになります。



❷陽光桜の街路樹
以前はイチョウの街路樹でしたが、水道耐震化工事のため撤去し、工事後地元の要望で桜に更新。歩道が狭いので、横に広がらずピンクの濃い陽光桜が植えられました。3 月下旬から 4 月上旬が見頃です。

❶花の祭典（鹿骨スポーツ広場）
昭和49年（1974年）から毎年5月3・4日に開催される花の祭典は、江戸川区内の花卉園芸組合を中心に、花の即売やオークション、区内産野菜の販売などが行われます。

❼浅間神社
天慶元年（938年）の創設で、区内で最も古い神社です。天慶三年（940年）平将門の乱を鎮めるために平貞盛が将門降伏の祈願をこめ、金幣と弓矢を奉納したと伝えられています。境内は約四千坪で、多くの樹木が繁り区の保護樹も多くあります。昔から「せんげんさまの森」として親しまれています。

篠崎地区

水と緑・花のえどがわツーリズム

「えどがわの桜」1万5千本、始まりは篠崎堤

5.9km

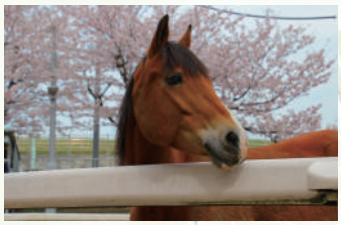
都営新宿線篠崎駅 →(0.9km)→ 無量寺 →(0.4km)→ 篠崎ポニーランド →(1.0km)→ スポーツランド（夏はプール冬はスケート）→ 「篠崎堤の桜」の碑 →(1.6km)→ 篠田堀親水緑道 → 東井堀親水緑道（源平花桃）→(1.0km)→ 瑞江駅西通り →(1.0km)→ 都営新宿線瑞江駅

篠崎堤の桜　日露戦争【明治37年（1904年）～明治38年（1905年）】の戦勝記念として、地元篠崎の人々によって植栽されたのが始まりで、数百本のソメイヨシノが桜のトンネルを作り、都内からの花見客を呼び込みました。昭和7年（1932年）に当時の報知新聞社が「新東京八名勝投票募集」を行い、「篠崎堤の桜」が選外十六景の八位に推薦されたことが、③の石碑に刻まれています。最初は堤防の下に建てられましたが、現在は篠田堀親水緑道に移されています。110年前の桜は江戸川の改修・大気汚染等で今はありませんが、江戸川区の桜15,000本の原点は篠崎堤です。

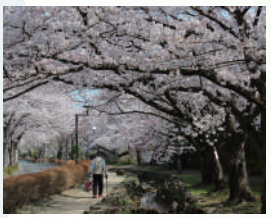
昭和20年代の花見船。後方が「篠崎堤の桜」

③「篠崎堤の桜」の碑

②現在の「篠崎堤の桜」



①篠崎ポニーランドの「ポニー」
上の写真「ポエルと桜」
下の写真「かんたとポピー」
※ポピーの見頃は5～7月



③篠田堀親水緑道（192本の桜）
篠田堀の整備にあたっては、自然回復を目指し、川床に砂利を敷き、動植物の生息環境に配慮した構造としました。下流部では既存の古木桜並木を活かした整備を行い、毎年お花見の時期には多くの人で賑わっています。

⑤瑞江駅西通り
桜のトンネルが、篠崎街道から江戸川の堤防まで続きます。

④東井堀親水緑道
源平花桃（ゲンペイハナモモ）
1本の樹で紅白に咲き分ける梅や花桃の源平咲きは、源氏の白、平氏の赤が名の由来です。毎年紅白の咲き方が違います。桜には源平咲きはありません。
3月中旬～下旬が見頃です。

船堀地区

水と緑・花のえどがわツーリズム

船堀から長島(東葛西)、桜を眺めながら古刹と古木を訪ねる旅

6.4km

都営新宿線船堀駅 —0.9km→ 二之江さくら公園 —0.6km→ 船堀日枝神社 —0.5km→ 光明寺(銀杏) —0.6km→ 新川さくら館 —0.6km→ 野瀬文橋 —0.6km→ 妙勝寺(桜) —0.4km→ 二之江神社(欅) —0.3km→ 宇田川家長屋門 —1.1km→ 下今井熊野神社(花桃) —0.3km→ 正円寺(百日紅) —1.1km→ 東善寺(銀杏) —1.1km→ 東京メトロ葛西駅

一之江境川親水公園　新川千本桜　古川親水公園

❶一之江境川親水公園

160本の桜がある、自然をイメージした親水公園です。春は二之江さくら公園の33本の桜のお花見、夏はじゃぶじゃぶ池で水遊びができます。

❷新川千本桜

19種720本の桜が皆様をお待ちしています。今や江戸川区の桜のシンボルとなった新川をお楽しみください。

❸赤い橋(野瀬文橋)

大正から昭和の初期、古川に赤い橋が架けられました。写真左のベージュの建物は、当時「文床」という床屋さんで、姓が「野瀬」だったことから橋の名が野瀬文橋となりました。なぜ赤いのかは不明ですが、近くの妙光寺の山門は赤く塗られ、赤門寺と呼ばれています。赤は魔よけとの説もあります。橋際の枝垂れ桜は4月中旬頃開花します。

❹妙勝寺

4月上旬に妙勝寺の山門をくぐると、ここは極楽浄土かと思わせる美しいソメイヨシノに出会えます。江戸名所図会にも描かれた、800年の歴史を持つ名刹です。

❹二之江神社の大ケヤキ

古川親水公園のほとり、妙勝寺の対岸二之江神社の境内に、樹齢500年、幹周約5m、高さ20mのケヤキがあります。500年の間静かに古川を見守っていたのでしょうか。

❺宇田川家長屋門

江戸時代に建てられた茅葺の長屋門でしたが、茅葺の調達が困難で瓦屋根に建て替えられました。先祖は宇喜田村を開拓した宇田川喜兵衛で、屋敷周辺の古木が見事です。

❻熊野神社のハナモモ

おくまん様と呼ばれる熊野神社は、江戸川を上下する船人の信仰を集め、宮の前を通る船は帆を下げて航路の安全を祈りました。3月下旬の花桃が美しいです。

❾葛西駅前のサルスベリ

駅前広場の西側に紫の花を咲かせるサルスベリが美しいです。見頃は7～9月

❽東善寺のイチョウ

本堂前の大イチョウは、樹齢400年と伝えられています。江戸時代初期に植えられたようです。

❼正円寺のサルスベリ

本堂脇に植えられている樹齢800年と伝わる白いサルスベリ。古木でもこれほどのサルスベリは少ないです。平成の初めに宮崎から嫁入りしました。

都営新宿線　船堀駅　じゃぶじゃぶ池(最下流部)　1 二之江さくら公園　船堀スポーツ公園　日枝神社　光明寺　法龍寺　新川千本桜　2 新川さくら館　妙光寺　3 常龍寺　野瀬文橋　古川親水公園　妙勝寺　4 二之江神社　二之江小学校　蓮華寺　西光寺　5 宇田川家長屋門　6 熊野神社　二之江第三小学校　下今井稲荷神社　新川　旧江戸川　下今井香取神社(境の宮)　称専寺　桑川神社　正円寺　7 智光院　8 長島香取神社　清光寺　葛西親水四季の道　梵音寺　東善寺　大当稲荷神社　自性院　9 葛西駅

南葛西地区

水と緑・花のえどがわツーリズム

フラワーガーデンのバラ・なぎさ公園のツツジ、そして南葛西のサクラを満喫 7.2km

東京メトロ葛西駅 → 0.6km → 堀江並木通り → 1.2km → 新左近川親水公園 → 0.7km → 旧葛西海岸堤防 → 0.8km → 将監の鼻 → 0.2km → ファミリースポーツ広場 → 0.6km → フラワーガーデン → 0.5km → 富士公園 → 1.5km → なぎさ公園 → 1.1km → 昇覚寺 → 1.1km → 東京メトロ葛西駅

❶新左近川親水公園

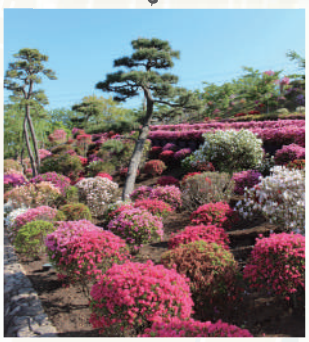
新左近川親水公園は桜が終わるとバラの季節。旧海岸堤防沿いにある秘密の薔薇園が散策する人々の足を止めます。5月初旬～下旬

❻昇覚寺のクロマツ

鐘楼で有名な寺院ですが、本堂手前左手のクロマツも見事です。天に向かって斜めに伸びるクロマツ特有の雄姿をご覧ください。鐘楼も見逃せません。

❺なぎさ公園「ポニーランド」

なぎさポニーランドは、なぎさ公園の一角にあります。無料で乗れますので、お楽しみください。
TEL:03-5658-5720



❺なぎさ公園「展望の丘」

江戸川区の新名所のツツジです。55種一万株のツツジが4月中旬～下旬に咲き揃います。

❷将監の鼻

旧葛西海岸堤防を南へ歩くとこの碑に出会います。昔、この地は堀江村字将監でした。ここに江戸幕府の水軍があり、舟手奉行だった向井忠勝左近衛将監の官位である左近衛将監（しょうげん）から地名の将監、川の名の左近川となりました。“鼻”は地図を見ればわかると思います。（表紙の写真参考）

❸フラワーガーデンのバラ園

111種600株のバラが咲き誇ります。風薫る5月のバラをお楽しみください。バラの管理はボランティアの皆さんが行っています。

❹サクラのトンネル

南葛西の総合レクリエーション公園南側道路は、桜のトンネルが1600m続きます。公園周辺419本の桜が皆さんを待っています。